

水稻の出穂状況といもち病対策について（臨時情報）

宮城県米づくり推進本部
平成 29 年 8 月 1 8 日

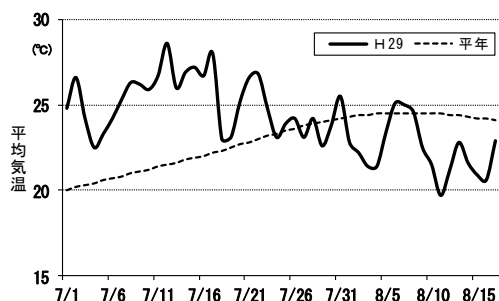
生育が遅いほ場や葉色が極端に濃いほ場を中心に、いもち病の発生に警戒しましょう！

- 8 月 10 日に「日照不足と低温に関する宮城県気象情報第 1 号」が発表されています。
- 8 月 17 日現在、水稻作付見込面積の 98.4% で出穂が確認され、本年の穂揃期（県作付見込面積の 95% で出穂）は平年と同じ 8 月 11 日となっています。直播栽培等ごく一部のほ場では、まだ出穂していないところや現在出穂中のところもあります。
- 生育が遅いほ場や葉色が極端に濃いほ場などでは、日照不足や低温により、上位葉での葉いもちの発生や穂への感染が懸念されます。ほ場を入念に見回り、いもち病の発生を確認した場合は直ちに防除しましょう（防除のポイントは病害虫防除所 8 月 17 日発行「防除情報第 6 号」を参考にしてください）。

1 気象経過

※8月上旬の日照時間は平年比21%、平均気温は平年差-1.6℃（仙台）。

(1) 平均気温の推移（仙台アメダス）



(2) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
		平年差		平年比		平年比
7月 上旬	24.9	4.3	34.5	56%	78.0	227%
中旬	26.1	4.1	33.0	49%	60.0	171%
下旬	24.4	0.7	114.5	227%	43.8	87%
7月	25.1	2.9	182.0	101%	181.8	152%
8月 上旬	23.0	-1.6	58.5	116%	11.1	21%
8月11~17日	21.4	-2.9	64.5	190%	2.2	7%

2 気象予報

※東北地方週間天気予報 平成 29 年 8 月 17 日 16 時 32 分 仙台管区気象台発表

向こう一週間、湿った空気や気圧の谷の影響により雨や曇りですが、期間のはじめと終わりは晴れる所もある見込みです。最高気温は平年より低く、かなり低い所もあるでしょう。最低気温は平年並か平年より低い見込みです。なお、期間の中頃にかけて太平洋側を中心に低温や日照不足が続きますので、農作物の管理等に十分注意してください。

3 出穂状況（8月17日現在）

※直播栽培などごく一部では、未出穂または出穂中

(1) 地帯区分別出穂状況

地帯区分	水稻作付見込面積 (ha)	8月17日現在出穂状況	
		出穂面積 (ha)	進行率 (%)
山間高冷	975	884	90.7
西部丘陵	5,399	5,347	99.0
北部平坦	42,340	41,705	98.5
南部平坦	5,419	5,337	98.5
三陸沿岸	1,567	1,471	93.9
仙台湾沿岸	8,587	8,505	99.0
県計	64,285	63,249	98.4

(2) 出穂時期（県全体）の比較

区分	出穂始期(5%)	出穂期(50%)	穂揃期(95%)
本年	7月29日	8月1日	8月11日
前年	7月29日	8月2日	8月11日
平年	8月1日	8月5日	8月11日
平年差	3日早い	4日早い	平年と同じ

※ 平年値は平成 19～28 年の 10 か年のうち最も早い年と最も遅い年を除いた 8 か年の平均値を用いた。

4 いもち病対策

※ほ場を入念に見回り、いもち病の発生を確認したら直ちに防除！

ほ場の見回りを徹底し、葉いもちの発生が確認されたほ場では、降雨の合間に直ちに薬剤散布を実施し、拡大防止に努める。

特に以下のほ場では発生・拡大に注意する。

- いもち病の常発地のほ場、
- 育苗箱施用剤や水面施用剤を施用していないほ場
- 生育が遅いほ場や葉色が極端に濃いほ場

※環境保全米等に取り組んでいる生産者は、病害等の発生により計画外の防除を実施する場合、事前に所管する J A 等に相談する。また、農薬の選定に当たっては、最新の農薬登録情報を確認して行う。